

たんぽぽ 4月



安心して過ごせるごきょう園

新しい環境に不安や戸惑いがあった子どもたちでしたが、たんぽぽ組の部屋にも慣れてきて自ら笑顔で保育室へ入ってきてくれるようになってきました。

園では、子どもたちが安心して過ごせるように日課を大切にしています。毎日の生活の中で「今は何をやる時」がはっきりしていれば自分で考えて行動する事が出来たり、自分の生活の先を見通すことが出来ます。毎日の生活リズムがわかっていれば子どもたちにとって園は「安心して生活できる第二の家」になることが出来ます。

(参考文献：樋口正春著『保育と環境 理論と実践』NPO 法人チャイルドネット大阪)

たんぽぽ組の日課と子どもたちの様子

(晴れの日)

- 8:30 所持品の整理
- 8:40 園庭で遊ぶ …詳しくは①へ
- 10:00 保育室で遊ぶ …詳しくは②へ

(雨の日)

- 8:30 所持品の整理
保育室で遊ぶ
- 9:45~10:30 遊戯室で遊ぶ
…詳しくは③へ

10:30~ 保育室で遊ぶ

(晴れ・雨共通)

- 11:10~ 順番に食事
食べ終わった子から睡眠
- 14:30 おやつ
食べ終わった子から園庭で遊ぶ
- 15:30 保育室で遊ぶ
(雨の日はおやつ後から保育室で遊ぶ)
- 16:10~ にこにこルームへ移動して遊ぶ

① 朝1番に園庭へ

晴れている日にはまず園庭へ遊びに行きます。保育教諭が手助けしながら自分で頑張って身支度をし、園庭に出て友達と思い切り体を動かして遊んだり、虫や自然に触れて春の季節を感じながら楽しんでいきます。



②保育室で好きな遊びを楽しむ

保育室では、育てて欲しい姿を願って玩具を設定しています。手先を使って遊ぶ玩具、ままごと、パズル、積み木、電車など、好きな遊びを選んで子どもたちは遊んでいます。



③遊戯室で体を動かして遊ぶ

遊戯室では「ちょっと難しいけどやってみよう！」と思うような事ができるような環境を設定するようにしています。子どもたちが挑戦する気持ちを大切にしていきたいと思ひます。



みんなでこいのぼりを作ったよ！

5月5日のこどもの日にちなんで、みんなでこいのぼりを作りました。画用紙にシールを貼って1人1枚のうろこを作り、みんなのうろこで大きなこいのぼりが完成しました。保育室内に吊ると「みんなで作ったね」「外のこいのぼりと一緒だね」と話しながら日々見えていますよ。これからも季節の行事を大切に、みんなで楽しんでいきたいと思ひます。



こいのぼり完成～☆

